

ならはコミュニティコレクション

なら
コレ

お誘いあわせのうえご参加ください。



とき 令和元年 12月22日 (日)
ところ 檜葉町コミュニティセンター

プログラム

テーマ

「これからも、ならは。ずーっと、ならは。
～まじわる・つながる・支えあう～」

12:45～ 受付

13:15～ 開会

13:30～

第1部

『いろいろあるよ。

檜葉町の協議体！』

地域住民・サービス事業所等の意見交換会
から抽出された地域の課題とこれからの地
域づくりについて

14:40～ 休憩

14:50～

第2部

『檜葉町の地域づくりについて』

檜葉町の地域づくりについて国と県と町の
意見交換会

出演者

東北厚生局長

鎌田 光明氏

福島県保健福祉部長

戸田 光昭氏

檜葉町長

松本 幸英

15:30 閉会

作品展示・販売

12:00～



昨年に引き続き下記の団体等に展
示・販売にご協力いただいています。

◆もろもろ塾

◆ならは藍染め会

◆ナラハトわらじ組

◆手芸クラブ

◆ならはなにかし隊

◆和布細工教室ほのぼの

◆移動カフェ カミーノ

◆希望の杜福祉会

◆特別養護老人ホーム

リリー園



喫茶コーナー

11:30～13:00

あったか汁

振る舞い



送迎バスを運行します

檜葉町内 ⇄ 会場

ご希望の方は12月16日(月)
までに下記へお申込みくださ
い。



主催 : 檜葉町
共催 : 檜葉町社会福祉協議会
協力 : 全国コミュニティライフサポートセンター

お問い合わせ先/送迎バス申し込み先
檜葉町 住民福祉課
☎ 0240-23-6102

「ならはコミュニティコレクション」は、今年で5回目を迎えます。住み慣れた檜葉町で、子どもも大人も、高齢者も障がいのある方も、誰もが自分らしく、困った時にはご近所どうして支え合いながら生き生きと暮らしていくこと（地域包括ケアシステム）を実現するためにみなさんと一緒に地域づくりを考えるシンポジウムです。



第1回のシンポジウムでは、避難指示解除となり、ふたば復興診療所のオープンに合わせ、充実した医療・福祉体制や、みんなで作り上げる檜葉ならではの地域包括ケアについて考える内容でした。



第2回では、避難指示解除後、いち早く帰町し、生活している住民の暮らしや活動の様子を紹介し、これからの檜葉町の住民同士の繋がりや支え合いについて意見を交わしました。

第3回では、地域で再開し始めた、地域ミニデイなどの住民同士の集いの場を紹介し、参加者全員で、これからの檜葉町の地域づくり（繋がり）について考える場として開催しました。



第4回では、第7期高齢者福祉計画の重点目標でもある地域包括ケアシステムを推進していく体制が進められている様子を模擬地域共生ケア会議やワーキンググループで紹介し、支え合いの地域づくりについてみなさんと一緒に考える機会となる内容でした。